

No. 697

神宮の森の応援合戦

—慶法第三戦—

217F

六大学リーグもいよいよ終盤、優勝争いも法政・立教・慶応と三つどもえの混戦模様です。そこで各種の応援合戦も一段と熱が入ろうというもの。1勝1敗1分け後の慶法第四戦は両校合わせて二万の応援団を繰り出しての熱戦となりました。試合は慶応のワンサイドゲームとなりましたが、スタンドの応援合戦は全くの互格、六大学らしい華やかな応援を繰り広げていました。

米軍基地公開

—立川・横田基地—

118F

5月20日、立川と横田の米空軍基地が一般に公開されました。激しさを増すベトナム戦に使用されているファントムや、F105サンダーチーフなどの戦闘爆撃機を子供達は珍らしそうに見入っています。パラシュートの降下訓練もあり、在日米軍のPR作戦は成功だったようです。

海も陸も交通難時代

—東京・神奈川—

266F

5月22日から全国一斉に春の交通安全運動が始まりました。今年は特に子供たちを交通禍の犠牲から守ろうと、東京では秦野警視總監が各所を視察、また、相変らず危険がいっぱいの横断歩道から事故を無くそうと大崎署考案の「安全横断機」が登場。荻窪では小学生たちが運転者に交通安全を呼びかけるカードを配布するなど、各地で交通事故防止の運動が繰り広げられています。

一方、海上も交通ラッシュが激しくなっているため、陸上と同じく海上保安庁は22日から初の「海の公開一斉取締り」を始めました。

これは船舶職員法違反の無資格運航がもとで遭難衝突などの事故を起すケースが多いため立入り検査に踏みきったものです。